

アスパラ施肥基準(10a当たり)

区分 肥料名	施肥量 (kg/10a) 〔上限〕				成分量				備考
	春先	立茎期	夏～秋	降雪前	N	うち化成由来	P	K	
完熟堆肥				4～5t					有機センター堆肥
石灰窒素として①②のいずれかを選択									石灰窒素は粉、粒のどちらでも選択できる
①石灰窒素(粉)	15				3.2	3.2			
②石灰窒素(粒)	15				3	3			
基肥として①②③④のいずれかを選択									有機100% リン酸過剰の場合は①か②とする。
①なたね油粕		200			12	0	4	2	
②バイオノ有機S		150 ～ 200			10.8 ～ 14.4	0	6.3～ 8.4	3.8～ 5	
③なたね油粕＋発酵けいふん なたね油粕 発酵けいふん		100 240			6 7.2	0 0	2 16.8	1 9.6	
④なたね油粕＋機械乾燥けいふん なたね油粕 機械乾燥けいふん		100 240			6 8.4	0 0	2 12	1 7.2	
追肥用									
NKみゆき2号			60		11.0	10.4	0.8	1.8	
アヅミン苦土石灰		200							土壌診断により施用
合計					24.8 ～ 28.6	13.4～ 13.6	4.8～ 19.6	3.8～ 12.4	

注)有機質肥料の肥効率は考慮せずに計算。

留意事項

- (1) 化学肥料の量を10a当たり15kg以下で設定。
- (2) 施用量は上限であるので、圃場・作物の状態により減らしてよい。化学肥料の石灰窒素、NKみゆき2号は基準施用量を超えないように特に注意する。
- (3) 基肥は、リン酸過剰の程度や作業性等を考慮して4タイプから選択する。